



稲刈りの季節、ウサキも新米楽しみ♪

輝く笑顔でみんな幸せ★川崎まちづくり協議会情報誌

かわらばん

information

川崎市民センターなどのイベント情報をお知らせ。



01

令和5年度川崎文化祭
展示作品募集

募集期限：10月12日（木）
開催日：11月4日（土）～5日（日）
会場：市民センター
応募資格：町内在住の方、勤務している方、市民センターを中心に活動している団体
応募し展示できるもの：
・川柳、詩、絵画、書、写真、手工芸、陶芸、文芸、美術作品、自治会、地域づくり団体やサークルの取り組みや活動等の紹介

02

好きと得意を活かす教室
～アグリくらぶ～

日時：10月17日（火）14時～
会場：市民センター研修室
定員：30人
※町内在住、または勤務する方が対象
参加料：無料
講師：一関市役所農林部林政推進課
主事 佐々木祥平 氏
※もう一名の講師の方は、現在調整中
内容：農作物を守るために動物の行動を見極めた被害対策に関することや利用できる制度のお話。
10月13日（金）までに電話申し込み。

03

いきいきシニアライフコース
趣味の教室
～秋の寄せ植え～

日時：11月1日（水）10時～
会場：市民センター陶芸室
定員：15人
※いきいきシニアライフコース受講生
町内在住、または勤務する方が対象。
参加料：2,500円（鉢、花材他）
持ち物：園芸用手袋、移植ベラ、ハサミ
エプロン、水分補給用飲料
講師：奥州園（千厩町）
笹野 良政 氏
内容：大人気の園芸、秋から楽しめる寄せ植えを学びます。
10月25日（水）までに電話申し込み。

04

文化ホールステージ
お試し貸出し

市内文化ホールのステージ無料利用体験を場を設けます。対象施設は、一関文化センター中ホール、大原市民センター、藤沢文化センター、川崎市民センターです。

川崎市民センターホールの貸出し期間は下記のとおりです。なお、施設のピアノは利用できません。
利用日：10月6日（金）～9日（月） 利用時間：各日9時～17時（利用は2時間以内となります）
予約方法：利用日の3日前までに、施設の窓口または電話で予約（先着順）

※ インフォメーション1～4への申し込み問い合わせは、☎④3112まで

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sat

10

October



1 ■川崎町民体育祭 9:00～川崎運動 広場	2★ ■図書館休館日	3 ■行政相談所 開設13:30～ 防災センター	4	5	6	7
8	9 ■北上川クリーン 大作戦! 8:30～ 防災センター	10★ ■図書館休館日	11	12	13 ■子育てサロン 「キューピーサ ロン」9:30～ 防災センター	14 ■図書館テントの おはなし会11:00～ ■古着・小型家 電特別回収9:00～ 防災センター
15	16★ ■図書館休館日	17 ■9～10か月児健診 相談9:00～千厩保健センター ■2歳6か月児歯科健診 12:45～千厩保健セ ンター ■好きと得意を活 かす教室～アタリクラブ～ 市民センター	18 ■3歳児健診12:45～ 千厩保健センター ■図書館赤ちゃ んおはなし会11:00～	19 ■1歳6か月児健診12:45～ 千厩保健センター ■好きと得意を活 かす教室～ちくち くクラブ～市民セ ンター13:30～	20	21
22	23★ ■図書館休館日 ■川の大楽校講座 地域経営コース移 動研修8:30～(24日)	24 ■3～4か月健診 12:45～防災センター ■いきいきシニアコース 「趣味の教室～切り絵～ 合同練習会」10:00～ 市民センター	25	26 ■図書館整理休館日	27 ■子育てサロン 「キューピーサ ロン」9:30～ 防災センター	28 ■図書館テントの おはなし会11:00～
29	30★ ■図書館休館日	31	★は、市役所窓口延長の日です。午前8時30分～午後7時まで、戸籍の届け出や住民票などの交付、市税の窓口納付、児童手当の申請などの業務を延長しています。 詳しくは、市役所川崎支所市民福祉課 TEL43-2113 まで問い合わせてください。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントが中止や延期される場合があります。開催の有無に関しては、各主催者に問い合わせてください。			

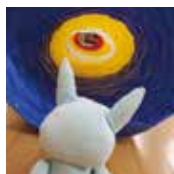


ウサキのコラム

Usaki's Column

8月29日、川崎子ども園で楽しく運動出前教室が開催されたよ。一関修紅高校の清田先生と生徒のみんなが来てくれてみんなで楽しく運動したよ♪

ウサキもチャレンジ～



9月に入ったものの、まだまだ暑い日が続きます。
今年では4年ぶりに北上川流域交流Eボート大会が開催されました。久しぶりに「ソーレ、ソーレ」の掛け声や迷走するチームを見ていると秋の名物Eボートが帰ってきたんだなど実感。
(菅原)

編集後記

Editor's
Voice